

第二次日進市教育振興基本計画策定委員会（第1回会議） 議事録

- 日 時 令和3年1月15日（金）午前10時から午後0時10分まで
- 場 所 日進市立図書館 2階 大会議室
- 出席者 佐藤 実芳、福岡 義修、森川 幸雄、塚本 静也、  
外山 恵子（平山 進司代理出席）、佐合 廣利、久木 陽子、  
藤井 英隆、中村 正子
- 欠席者 有賀 美穂
- 事務局 久保田 力（教育長）、市川 秋広（学習教育部長）、  
加藤 慎司（学習教育部次長兼教育総務課長）、  
鬼頭 聡（生涯学習課長）、後藤 幸宏（学校教育課長）、  
櫻井 正弘（学校給食センター所長）、宇佐美 香津美（図書館長）、  
石井 智史（教育総務課係長）、山田 優子（教育総務課主事）
- 傍聴の可否 可
- 傍聴の有無 あり（3名）
- 次 第 1 あいさつ  
2 委員の委嘱  
3 正副委員長の選出  
4 議題  
(1) 日進市教育振興基本計画策定の経緯と第二次教育振興基本計画策定の目的について  
(2) 第一次教育振興基本計画に基づく各課の取り組み状況について  
(3) 第二次教育振興基本計画の策定について  
(4) 意見交換
- 配付資料 日進市教育振興基本計画委員名簿〔資料 No. 1〕  
日進市教育委員会事務局名簿〔資料 No. 2〕  
日進市教育振興基本計画の位置づけと計画の見直しについて  
〔資料 No. 3〕  
策定委員会スケジュール（案）〔資料 No. 4〕  
第一次教育振興基本計画体系図〔資料 No. 5〕  
第一次教育振興基本計画に基づく取組状況〔資料 No. 6〕  
第二次教育振興基本計画体系（案）〔資料 No. 7〕  
第二次教育振興基本計画（案）〔資料 No. 8〕

発言者	発言内容
教育長	（あいさつ及び委員会へ諮問）
事務局	（委員委嘱）

委員・事務局	(自己紹介)
事務局	次に、次第の3、委員長の選出を行います。日進市教育委員会附属機関の設置に関する規則の規定により、委員長は委員の互選により定めることとなっております。 そこで、委員長の選任についてご意見はございませんか。
委員	日進市教育振興基本計画の進行管理である「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検評価」にて、長年にわたり点検評価委員をお勤めいただき、本市の教育行政にも精通しておられます、愛知淑徳大学文学部教育学科教授の佐藤実芳委員を委員長に推薦します。
事務局	ただいま、佐藤実芳委員を委員長に推薦するご意見がありました が、そのほかご意見よろしいでしょうか。(しばらく間があり)それ では、佐藤委員を委員長に選任することに賛成の方は挙手をお願い します。
委員	(全員賛成)
事務局	それでは、佐藤委員を委員長に選任します。佐藤委員よろしくお 願いいたします。 (佐藤委員が委員長席に移動) 日進市教育委員会附属機関の設置に関する規則により、委員長が 会務を総理することとなっておりますので佐藤委員長に議事進行役 をお願いいたします。
委員長	委員長を仰せつかりました佐藤です。よろしく申し上げます。副 委員長については、委員長が指名することとなっておりますので、私 から指名させていただきます。小中学校長関係者の塚本静也委員に お願いしたいと思います。塚本委員よろしく申し上げます。 (塚本委員が副委員長席に移動) では、会議を進行いたします。本委員会は傍聴を受け付けており ますが、本日は3名の傍聴希望者がおみえです。委員の皆様のご同意 を得て入室を許可したいと思います、よろしいでしょうか。 (全員異議なし) それでは、傍聴者をお通しください。 (傍聴者入室) では、次第4、議題に移ります。議題1の「日進市教育振興基本計 画策定の経緯と第二次教育振興基本計画策定の目的について」を事 務局から説明をお願いします。
事務局	資料3、資料4に基づき、計画策定の経緯と計画の位置づけ、策 定スケジュール等について説明
委員長	ただいまの説明について、ご質問等ございましたらお願いします。

委員	本計画の上位計画である第6次日進市総合計画は令和3年4月1日より計画開始との認識でよろしいでしょうか。
事務局	現在パブリックコメント実施中で、令和3年4月1日施行に向けて進めていると伺っております。
委員長	そのほか、ご意見等はよろしいでしょうか。(しばらく間があり)それでは、議題2の「第一次教育振興基本計画に基づく各課の取組状況について」事務局から説明をお願いします。
事務局	資料5、資料6に基づき、第一次教育振興基本計画の取組状況について説明
委員長	ただいまの説明について、ご質問等ございましたらお願いします。
委員	全ての実施状況について、「実施」となっておりますが、数値目標での取り組みはされていないのでしょうか。特に今年度は、進捗が心配ですが、第一次教育振興基本計画では数値目標の設定はしなかったということでしょうか。
事務局	当初の基本計画におきましては、数値目標を設定しておりませんでしたので、このような取組内容をご報告させていただいております。
委員長	そのほか、ご意見等はよろしいでしょうか。(しばらく間があり)それでは、議題3の「第二次教育振興基本計画の策定について」事務局から説明をお願いします。
事務局	資料7、資料8に基づき、第二次教育振興基本計画案について説明
委員長	第二次教育振興基本計画の策定について、「基本理念」、「目指す人物像」、「重点施策」についてご説明いただきました。本委員会で検討する主の課題となりますので、「基本理念」、「目指す人物像」、「重点施策」について、順番にご意見を伺いたいと思います。 では、まず基本理念について、事務局案では、これまでの教育振興基本計画の基本理念を継承するというものですが、これについて意見交換したいと思います。何か、ご意見等ありましたらお願いします。
委員	基本理念と目指す人物像の関係で、まず確認ですが、基本理念の中に目指す人物像が包括されているというよりは、基本理念、目指す人物像をそれぞれ定めるという理解でよろしいでしょうか。
事務局	そのような理解で構いません。
委員	第一次の計画で定められた基本理念のため、これを継承するという考えは良いと思いますが、この理念は「まちづくり」を中心と捉えられる理念になっていると感じ、教育というのは「人づくり」であり、その視点で考えると少し弱いのではないかと思いました。ど

	<p>ういう子どもを育てるのかと考えたときに、目指す人物像として 4 点掲げられていますので、それぞれのエッセンスを抽出したものを基本理念としてもよいかと思いました。参考ですが、愛知県の教育振興基本計画においては、具体的な言葉で基本理念を定めております。ここまで深く記載するかは要検討ですが、日進で子どもをどう育てるのかをもう少し具体的にしても良いと感じました。</p> <p>もう一点、「人づくり」の観点から、計画案では「人物像」という言葉を使っていますが、「人物像」は性格や人柄など「ひととなり」を表すものであります。教育は、一言で表現すると「人づくり」であると考えますので、性格、行動、思想など全てを含めた人の姿を表す「人間像」の方がふさわしいと思います。</p>
委員長	<p>ただ今、基本理念についてと目指す人物像についてご意見をいただきました。まず、基本理念について、どのような子どもを育てるか具体的な内容を記載してもよいのではという意見がありました。他の委員の方はいかがでしょうか。</p>
委員	<p>生涯学び続けるという観点が計画には出ていますので、子どもだけでなく、生涯を通して学ぶというまちづくりを言っていると私自身は捉えていました。子どもに特化した理念であれば、そのように読み取れなかったもので、確かに今の理念では弱いと思います。</p>
委員	<p>「学ぶ」というのは生涯を通じて、幼児教育から人生を全うする上でとても大事なことで、ステージごとに学びの連続性を確保することは大事だと思いました。</p>
委員	<p>質問ですが、これは子どもを中心とした理念なのか、まち全体、老若男女に対しての理念になるのかどちらでしょうか。</p>
事務局	<p>教育分野の総合計画という位置づけになりますので、子どもの教育だけでなく、生まれてから亡くなるまで全てのステージと捉えていただきたいと思います。</p>
委員	<p>教育振興基本計画は教育基本法に基づいて定めるものとされており、また、市長部局主体で地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき教育大綱を定めることとされています。第一次の計画においても基本理念と基本目標の部分を教育大綱と定めていることから、生涯学習の分野ももちろん入ってくる計画だと認識しておりますので、子ども中心とすることにこだわる必要もないかと感じました。</p>
委員長	<p>他にご意見ありますでしょうか。具体的に基本理念を変えた方が良いか、このまま継続した基本理念とする方針で良いかという点でもご意見をお願いします。</p>

委員	<p>教育者ではなく、一般的な立場の意見ですが、日進市民としてこの理念を見たときには違和感なく、いいなと感じましたので、このままの基本理念で良いと思います。</p>
委員	<p>基本理念は、このまま継続でいいのではないかと感じました。本校では、自転車通学者が多いため、マナーが悪いと苦情の電話が入ることが多々あります。その際、注意していただいたのか質問しますが、その場では注意はしないという方がほとんどでした。学校現場としては、まちの気付いた方に注意していただくことで、子どもたちもその場で気付くことができると思います。子どもは、まちのみんなで育て、見守るのが良いと思いますので、この理念は良いと思いますし、これが達成できると良いと思いました。</p>
委員	<p>基本理念としては、賛成です。ただ、人物像や人間像などもそうですが、漠然とした感じはしますので、その点が気になります。</p>
委員	<p>学ぶということに対して、踏み込めない部分があると感じます。私自身は子ども会や家庭推進協議会、少年野球、交差点での挨拶運動などに携わっていることもあり、子どもの中に入っていくことが自分自身の学びにもつながり、子どもにとっても新しく学ぶ機会になっていると感じています。まちの人たちが、どれだけ子どもたちと関わるができるのかが大事だと感じます。最近では、忙しい保護者も多く、なかなかそこまで関われない大人が多いのが現状です。例えば、少年野球も預けっぱなしで、活動を見届けられない部分が多く、子ども会を辞めてしまう理由も土日は習い事で忙しく、役員が回ってくるのを嫌がってしまっている大人の事情もあると思います。そのような点をどう転換していくのかが大事だと思いました。</p> <p>交差点に立って挨拶をしても、最初は挨拶しなかった高校生が、半年後には挨拶してくれるようになるなど、大人が子どもの中に入り、子どもに教えていくことも大事ですし、また、子どもは教えられたことを子ども自身で取捨選択して学ぶことも大事だと思います。</p> <p>「学ぶ」ということが先行すると難しく考えられてしまう可能性があるため、子どもたちの中に入る機会があれば良いのではないかと思います。</p>
委員	<p>「子ども」とか「大人」とか具体的な言葉が入るとより心に刺さるのではないのでしょうか。子どもが外でとても良い体験をしても、家の中で大人が一言で片づけてしまうとそこで終わってしまいます。子どもは、たくさん学ぶことができ、選択肢がたくさん出てくるとは思いますが、育てる親がどれだけ伸ばしてあげることができるかが大切だと感じています。大人は、アンテナを張っている人は自</p>

	<p>ら学びに行きますが、アンテナを張っていない人は学ぶことができていません。ただ、アンテナを張っていない人こそ、実は学んでほしかったりするのです。そのような人たちにも気づきを与えられるようになればと思います。基本理念にしても、「まちが」としてしまふとまちに住んでいる人のことと、他人事のような感じがしてしまふますが、例えば、「子どもも大人も」とすると自分自身のことを言われているのかなと意識するのではないかなと思いました。</p>
委員	<p>学校教育の立場からですが、子どもたちを育てるのは学校教育だけでなく、家庭や地域の力が一体となって行うことが非常に大切になります。基本理念は、まちで子どもを育てる、支えていくということが示されていますので、この基本理念はありがたいと感じます。</p>
委員	<p>私自身の子どもの頃は、子ども会の加入率はほぼ100%だったにも関わらず、現在は半数程度となっています。地域で子どもを育てるということはとても大事なことで、その上で、家庭でのしつけや、学校での学びにつながると思います。子どもは、家庭や地域から刺激を受けて学び、それは、学校教育では補えない、生きる上で必要な学びだと思います。最初は、基本理念は教育的な観点で考えていましたが、皆さんの意見を聞いて、今の基本理念のままでも良いと感じました。</p>
委員長	<p>皆さんの意見を踏まえまして、基本理念は事務局案のとおり第一次の計画から継続して、このままとして進めるということとしてよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>今後、この計画で少数派を助けるようなことはできるのでしょうか。例えば、現在、家ではしゃべれるが、外ではしゃべれないという場面緘黙症（ばめんかんもくしょう）の子が増えています。そういった少数派の人も助けられるような教育計画にしていきたいです。</p>
委員長	<p>この基本理念の基、そういった少数派も助けられるような施策を取り入れているということで、今後の施策を考えてもらいたいと思います。よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし</p>
委員長	<p>次に、目指す人物像について、ご意見等ありましたらお願いします。既に、「人物像」ではなく「人間像」としてはという意見もありますので、それも踏まえてご意見がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>4つ目の人物像に違和感を覚えます。「地域全体が互いに助け合い」となっていますが、「地域の一員として互いに助け合い」などとした方が、人物像を定める上で、文章のつながりを考えると良いのではないのでしょうか。</p>

委員長	ありがとうございます。一点、事務局に質問ですが、「目指す人物像」というのは、既に決まっているものなのでしょうか。
事務局	「人物像」という言葉はあくまで事務局案となりますので、皆様のご意見を伺った中で、「人間像」とした方が適切だということでありましたら、そのように変えさせていただきますので、よろしくお願ひします。
委員	4つ目ですが、「地域全体が互いに助け合い」というところと、「社会の担い手となる人物」が繋がらないと私も感じました。例えば「地域で互いに助け合い、社会の担い手となる人物」などとしてもよいのではないのでしょうか。地域相互で助け合うことで、社会の担い手となる人物を目指すということで良いのではないのでしょうか。 最初に話した際は、学校教育を中心に考えておりましたので、「人間像」とした方が良いと思いましたが、基本理念の議論で皆様のご意見を聞き、生涯全体を考えたときには「人物像」という記載のままで良いのかなと感じました。
委員長	では、「目指す人物像」という言葉としては、皆さんこのままでよろしいのでしょうか。
委員	異議なし
委員長	ありがとうございます。では、それ以下の4つのそれぞれの「目指す人物像」については、もう少しご意見を伺えたらと思いますので、ご意見がありましたらお願いします。
委員	私は、子どもが二人おりますが、二人とも日進市で生まれ育ち、日進ならではの体験ができたこともあり、ふるさとである日進が好きだと言ってくれています。また、大学に進学する子どもは、残念ながら日進市を離れてしまいますが、しっかり夢を持つことができます。中学生の子どもも夢を持ち受験をすることになります。そういったことを踏まえても、この目指す人物像は、とても良いなと思いました。
委員	私は、「地域全体が互いに助け合い」という言葉は丸投げな感じがし、遠く感じてしまいます。
委員	やはり、「地域で互いに助け合い」とした方が柔らかい感じになると思います。
委員長	ありがとうございます。皆さんからのご意見を踏まえまして、4つ目の目指す人物像については、一度事務局にて検討していただくこととし、そのほか3つの人物像につきましては、事務局案で進めたいと思いますが、いかがでしょうか。
委員	異議なし
委員長	ありがとうございます。では、続いて重点施策について、進めさせていただきますたいと思います。何かご意見等ありましたらお願いします。

委員	<p>全体を通して、この時期に方向性は出せないと思いますが、この1年は新型コロナウイルス感染症の影響で、学校が休業に入り、授業の遅れを取り戻すため、先生も大変だったと思いますし、GIGA スクール構想に伴う、一人一台端末の導入も進んだと思います。また、計画案4ページに「新しい生活様式への対応」についての記述がありますが、学校教育だけでなく、地域や家庭でも、感染者やその家族に対する嫌がらせも問題になっています。こういった中で大切になるのは、他者への尊重の気持ちや人権教育だと思います。</p> <p>生活環境や経済状況の激変による格差なども広がっていることから、この計画には間に合わないかもしれませんが、感染症拡大により新たに生じた課題なども盛り込んでいただきたいと思います。新しい生活様式だけでは狭い範囲になりますので、もう少し広く検討いただければと思います。</p> <p>ちなみに、ICT 導入や少人数学級については、現状どうなのでしょう。</p>
委員	<p>ICT については、当初の計画から前倒して進めていただいております。一人一台タブレットの導入を進めているところであります。ただ、双方向のやり取りをする際に、環境が整っていないご家庭に対するケアをどのようにするのか懸念しているところです。</p> <p>また、新しい授業になりますので、教員がどのように教えるのかという教員に対する研修も必要になってきますが、こちらも市の方で検討いただいている状況です。</p>
委員	<p>幼稚園の幼児や小学校の低学年は、タブレットなどの機器はなじまないのではないかと感じます。その時期は、外で遊んだり、体験をしたりして育っていくものかなとも思っています。</p>
委員	<p>もちろん発達段階に応じて、対応することは考える必要があると思っています。いかに上手く使っていくことで、教育効果を上げるのかということは今後も計画的に考えていきたいと思っています。</p>
委員	<p>ありがとうございます。お願いします。</p>
委員	<p>学校教育の立場から言わせていただきますと、学習指導要領や教育環境のことについても重点的に記載いただいておりますので、とてもありがたいと思いますし、実施についても進めていただきたいと思います。</p>
委員	<p>事務局に質問ですが、重点施策4の項目に「地域学校協働活動の推進」とありますが、ねらいやどういった役割を考えているのか構想があれば教えてください。</p>
事務局	<p>まず、地域学校協働活動というのは、文部科学省が進めている活動になります。この活動の推進のため、今年度は、学校ボランティアを</p>

	<p>進めています。活動としては、赤池小学校ではバスケットボールが人気ということもあり、関係するスポーツ団体の人を派遣しました。また、コロナという状況でもあることから消毒をお願いしたいと南小学校から要望があり、ボランティアを紹介しました。このようなコーディネーターとしての働きが一つあります。</p> <p>この活動については、各関係団体へもお話させていただいており、総合教育会議の中でもお話させていただきました。</p> <p>ただ、この活動は、都市部ほど進んでいないのが実情です。なぜこの活動が進まないのかというと、町村部であれば必要な要望に対して適材な人材をすぐに紹介できますが、大きな都市部になるとそれが難しくなってしまうことが挙げられます。</p> <p>今、そういった課題に対して、活動に関する情報をデータ化し、人と人をスピーディーにつなげられないかを検討し、コーディネーターを中学校区に配置して進めていくことを考えています。この活動を進めることができれば、目指す人物像も全て網羅できるのではないかと考えています。</p> <p>来年度から本格的に実施する事業にはなりますので、このような会議の場でも貴重なご意見をいただくことで、皆さんに知っていただきたいと思えます。</p>
委員長	<p>これからますます活発になっていく分野になると思えます。これらを踏まえて他にご意見がありましたらお願いします。(意見無し)</p> <p>では、重点施策に関して、皆さんのご意見を踏まえまして事務局案をベースとしたいと思えますが、いかがでしょうか。</p>
委員	異議なし
委員長	ありがとうございます。では、重点施策以外の基本施策やそのほか計画案全体を通して何か、ご意見等ありましたらお願いします。
委員	少しお伺いしたいのですが、小中高と卒業式などの行事があるかと思えますが、どのように考えておりますでしょうか。
委員	<p>感染が拡大している状況なので、状況に合わせてということになりますが、昨年度と同様、来賓はご遠慮いただく予定です。在校生につきましても、参加を見合わせようかと検討している最中です。しかし、学校教育としては、卒業生の姿を見て学ぶところもあり、昨年1年生は、卒業生の姿を一度も見ないで卒業式を迎えることにもなりますので、在校生も参加させてやりたいという思いもあります。</p> <p>また、卒業式は、保護者にとっても大事な節目だと思いますので、なるべく参加いただく予定としておりますが、人数を絞るなども検討しています。あくまでも現時点での検討事項になります。</p>

委員	<p>高校も同様に来賓はご遠慮いただき、生徒は3年生のみ、保護者は1名のみという案で検討中です。校歌についてもどのようにするかというのは、今も検討中です。</p>
委員長	<p>先ほども新しい生活様式等、コロナの影響の話もありましたが、今まで当たり前としていたことができない状況になっています。対面での授業が教育的効果として一番だとわかっているものの、それができないという状況にあるのは非常に残念なことだと思います。</p> <p>また、人権教育の話もありました。地域によっては、コロナに感染したから住めなくなり、引っ越さないといけないほどの状況もあったという話も耳にしています。人権教育自体の考え方も時代を経て変わってきたと感じますが、コロナの問題は、誰しもが直面する恐れのある問題だと思います。人権教育や道德教育など、基本理念や目指す人物像の理想どおりにいくことが一番だとは思いますが、そうはいかないことも、もしかしたら起こる可能性もありますので、事務局にはしっかり実施していただきたいと思います。</p>
委員	<p>私自身の子どもたちは、スマホ中心の生活となっており、大人と話すのは学校の先生程度で、地域の大人と全く話す機会がない状況で育ってしまっています。</p> <p>学校の休業時も、高校生の子どもは中学生のころからタブレットを使用していることもあり、ZoomやTeamsなどを使って先生たちと勉強を進めていきました。しかし、中学生の子どもは紙の課題が出ているのを見て、対応の違いを感じました。</p> <p>今までの10年間で、私たちの子どもは、日進愛を持ち育ててくれました。これからこの計画を進めるに当たり、基本理念や目指す人物像のように当てはまっていくのかという不安も感じました。</p>
委員	<p>春に学校が休業となりましたが、各学校で対応がバラバラでした。幼稚園は、私立なので学校でバラバラなのは分かりますが、市内小学校の対応については、早くからオンライン配信される学校があれば、オンライン配信が始まる頃には学校が再開されることが決まっていたり、また、宿題が多くある学校があれば、ない学校もありました。皆さんが初めてのことであったので、基準がなく、親もどのようにしたらいいのか分からない状況の中での対応だったと思います。</p> <p>今度、iPadの配付もあり、みんなが同じようという状況になるには時間がかかると思いますが、今後10年間の中で、コロナの生活から通常の生活に戻ったとき、戻らなかったとき、また、休業のような事態が再度、発生したときなどのパターンで、市内の基準があれば、学校も少しは不安が取り除けるのではないかと感じました。起こりえないことも想定して、基準を設けていただければと思います。</p>

<p>委員長</p>	<p>本当にそうだと思います。どのように動いていけばよいのかわからないと思います。本学でも卒業式について、パターンに分けて考えています。感染が拡大している状況、現在と同程度の状況、通常開催などパターンに分けて考えています。</p> <p>他にはいかがでしょうか。(しばらく間があり) ありがとうございます。皆様のご協力のおかげで、本委員会として、計画案の意見がおおむねまとまりました。</p> <p>次第5、その他ですが、今後の流れについて今一度確認したいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>本日委員の皆様からいただいた意見を基に、事務局にて再度計画案を作成し、委員の皆様へ郵送いたします。修正内容をご確認いただき、修正等のご意見があれば期限を切ってお願ひしたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。今のところ1月下旬までを予定しております。皆様のご意見等をまとめたものを提言案として、委員会から教育長に提言書を提出していただきます。その後、パブリックコメントにて広く市民の皆様からご意見を伺ひ、その内容を反映したものを3月の第2回審議会にて委員の皆様へ最終確認を行っていただいた後、委員会から教育長に最終提言書としてまとめたものを提出していただくこととなります。</p>
<p>委員長</p>	<p>委員の皆様には、再度、修正された計画案をご確認お願ひします。何かあれば事務局に連絡をお願ひします。</p> <p>その後、提言書の提出については委員長に一任いただきまして、私の方から、教育長に提出させていただくことでよろしいでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>異議なし</p>
<p>委員長</p>	<p>では、本日予定していた内容は全て終了しました。ありがとうございます。</p> <p>それでは事務局にお返しします。</p>
<p>事務局</p>	<p>佐藤委員長、的確な議事進行ありがとうございました。また、各委員の皆様、長時間にわたり大変ありがとうございました。</p> <p>事務局から1点連絡事項がありますので、お願ひします。</p>
<p>事務局</p>	<p>次回の会議ですが、3月中旬から下旬を予定しております。年度末の大変お忙しい時期かと存じますが、開催日が決まりましたら文書にて郵送いたしますので、よろしくお願ひいたします。連絡事項は以上です。</p>
<p>事務局</p>	<p>以上をもちまして、第二次教育振興基本計画策定委員会第一回会議を閉会させていただきます。</p> <p>大変お疲れ様でした。どうもありがとうございました。</p>